

石岡 は ものづくり のまち Part1

柏原工業団地は 5 周年を迎えました

岡田産業プロモーション課 TEL 23-5501



企業の皆さんがいます。今回は、柏原工業団地運営協議会の皆様のご協力のもと、2社の企業をご紹介します。

実は私たちの暮らしに身近な製品や、国内でもトップクラスのシェアを誇る製品が柏原工業団地で製造されていることに改めて気づくことも少なくありません。そこには、地元の人はもちろん、国内（世界中）の人に良いものを届けたい、使ってほしいという気持ちで、日々ものづくりに向き合う

（令和4年8月31日時点）

柏

原工業団地は首都圏の近郊整備に關する法律に基づき、昭和48年に旧日本住宅公団・県・市および地元関係者のご協力のもと、造成されました。現在、43社の企業が進出しており、3908人が働いています。

柏原工業団地運営協議会会員企業 (企業名・主要製品) (順不同)

東京電力パワーグリッド(株) 一般送配電事業	茨城川口薬品(株) 農薬・セメント建材	(株)釜清製作所石岡工場 産業・土木機械	ナイス(株) 住宅資材の流通業
昭和電工建材(株)石岡工場 窯業製品	国分関信越(株)北関東支店 総合食品・酒類卸売業	サンエツ金属(株)新日東工場 黄銅棒	リンクステック(株) プリント配線板・電子部品
(株)増野製作所 産業機械設計・製作	二橋プリント(株) 金属印刷	スター電器製造(株) 電気溶接機器・変圧機	日本ナショナル製罐(株) アルミ飲料缶
(株)丸高商会 菓子総合商社	(株)後関製作所 ボルト・ナット	ミツウロコ味噌(株) 味噌・調味料	信川化学工業(株) プラスチック射出成形品
神島化学工業(株)石岡工場 窯業、内外装材	アイビーシーアクセス(株) 運輸・倉庫業	美野里運送倉庫(株) 運輸・倉庫業	(株)坂田エンタープライズ 再生資源物
フルハーフサービス(株) 茨城工場 パントラック・ウイング	パナソニック(株)エレクトリックワークス社 電設資材	日本製紙リキッドパッケージプロダクト(株)石岡事業所 飲料用液体紙容器	総合足場エンジニアリング(株) 仮設機材
(株)ツムラ石岡センター 医薬品製造業	日本通信紙(株)石岡工場 コンピュータ受信紙・ビジネスフォーム用紙	東洋製罐(株)石岡工場 アルミ飲料缶・蓋・エアゾール缶	茨城三和化工(株) 高発泡ポリエチレンの製造および加工
(株)フジコー石岡工場 住宅・展示会用カーベット 自動車用不織布	富士特殊紙業(株)筑波工場 主に食品向けパッケージの製造・販売	東友エンジニアリング(株) 建設機械・同部品の整備、賃貸、売買および輸出入	フジモリ産業(株) 建築機材・ダクト・煙突・型枠用紙管
(株)トーシンウイング 茨城工場 包装資材・フィルム・印刷・加工・生分解エコプラス	日本クロージャー(株)石岡工場 アルミ・プラスチックキャップ	昭和プロダクツ(株)茨城事業所 紙加工品・紙管・紙筒・紙容器	(株)日本エナジーコンポーネンツ 配電機器用部品、地中送電用部品、スパイラル製品
秋山精鋼(株)石岡工場 快削鋼・快削ステンレス鋼・摩棒鋼	田島ルーフィング(株) アスファルト系住宅用防水シート	大栄産業(株) パレット保冷コンテナ棚コンベア・物流機器	(株)シーエナジー 総合エネルギーサービス業(太陽光発電)
関東共栄(株) 合成樹脂製シート(食品容器の素材)	東洋発條工業(株) 精密プレス、ホースクランプ、綿ばね、薄板ばね、座金、切削加工品	七福鋼業(株) 建築用床版製造販売・エンジニアリング事業	全43社 (令和4年8月31日時点)



石岡センターは、1983（昭和58）年の茨城工場（稲敷郡阿見町吉原3586）竣工に対応して、日本生薬株式会社として設立されました。2005（平成17）年に株式会社ツムラが吸収合併し、現在に至るまで、主に生薬の受け入れ・保管・出荷・選別・加工・品質管理などを行っています。

石岡センターは生薬を保管するだけでなく、生薬の品質管理および均質な漢方製剤の製造のために、国内外の製造現場へのロット指示を担う重要な拠点となっています。

株式会社ツムラは、1893（明治26）年、津村重舎が「中将湯本舗 津村順天堂」を創業し、婦人良薬である「中将湯」の販売を開始したことに始まります。



株式会社ツムラ
石岡センター



■会社概要

会社名：株式会社ツムラ 石岡センター

住所：柏原 7-2

電話番号：23-7721

設立年：1983（昭和58）年

従業員数：157人

「自然と健康を科学する」を経営理念とし、主力の医療用漢方製剤の市場1,610億円のうち83.4%（2021年度）のシェアを占めています。また、創業当初から女性の健康に寄り添ってきた企業です。



▲株式会社ツムラで製造されている漢方薬の一部



▲漢方薬の原料となる生薬の一部

あなたの暮らしを支える

この製品を 作っています

病気や症状に対してピンポイントでアプローチする西洋医学に対し、心と身体の両面からとらえ、複合的にアプローチする東洋医学の知識をもとに使用されているのが漢方薬です。漢方薬の使用には2000年以上の実績があり、近年、研究が進むとともにその科学的エビデンス（根拠）が明らかになってきました。

漢方薬は、健康長寿社会の実現、がん患者の生活の質の向上、女性のライフステージの変化による不調の改善など社会課題の解決に大きな役割を果たしています。漢方薬の市場拡大と需要の増加にともない、石岡センターで取り扱う生薬の数量も1999年から2020年で約3.3倍に増加しています。

左上の写真は株式会社ツムラで製造されている漢方薬の一部です。皆さんも見たことや手に取ったことがあるのではないのでしょうか。

この人に聞きました！

わたしの職場 わたしの仕事

株式会社ツムラ 石岡センター
センター長 青木 隆人 さん

入社 38 年目

出身地：静岡県

趣味：娘たちとコンサートに行くこと

Q. 青木さんは普段どのような仕事を担当されているのですか？

A. センター長としての業務は多岐にわたります。例えば、理念の浸透、従業員の働き方、業務目標のコミットメント、従業員育成プラン、要員・予算の確保などを主に行っています。

Q. 仕事をするうえで大切にしていることはなんですか？

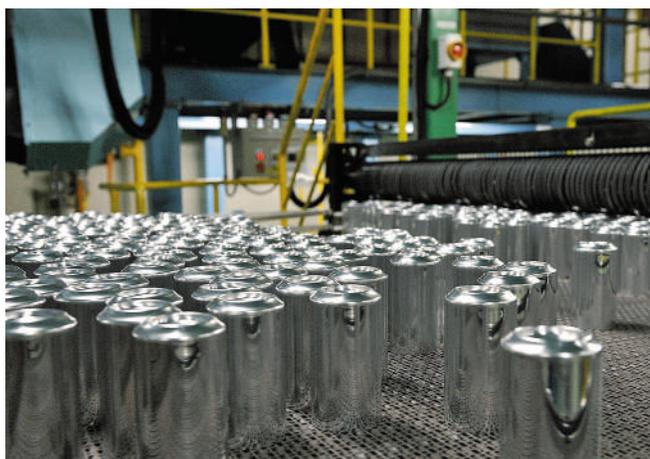
A. 「笑顔」です。しかめ面をしていると連鎖してしまいます。事業所を良くするために人と人とのつながりを大切に、対話を心がけています。



Q. 「このような会社にしていきたい」という目標はありますか？

A. 一人ひとりが、やりがいを感じられる事業所にしていきたいと考えています。また、引き続き地元出身の若い社員にもたくさん活躍していただきたいと思っています。

当社が取り扱う漢方薬の使用には2000年以上の実績があり、健康寿命を延ばす効果が期待されています。皆さんには、ツムラという会社を知っていただき、興味を持っていただけたら嬉しく思います。



日本ナショナル製罐株式会社は、米国のナショナル・キャンの技術供与を受けて、1972（昭和47）年12月に設立した会社で、主にアルミニウム缶の製造・販売を行っています。

柏原工業団地の中では最も古い会社です。

現在、日本ナショナル製罐株式会社が生産されているアルミニウム缶は年間約17億缶。1分間に2300缶以上を生産する日本最速のラインにより高い生産効率を実現し、主力のアルミニウム缶市場約200億缶のうち9パーセント程のシェアを占めています。

お客様へ安心・安全・感動を



■会社概要

会社名：日本ナショナル製罐株式会社

住所：柏原 9-2 電話番号：23-6111

設立年：1972（昭和47）年

従業員数：207人

「『缶』は食品そのもの」という意識のもと、徹底した品質管理を行い、私たちの生活に身近なアルミニウム缶を長年にわたり提供し続けています。

詳しくはこちらのホームページから▶





▲創業当時の上空写真と工場付近の様子（右下）



▲日本ナショナル製罐株式会社での清掃風景

この人に聞きました！

わたしの職場 わたしの仕事

日本ナショナル製罐株式会社
代表取締役社長 島田 浩行さん
入社 42 年目
出身地：茨城県
心掛けていること：日々のウォーキング

- Q.** ナショナル製罐株式会社が柏原工業団地で長く続いている理由は何ですか？
- A.** 「人にやさしい会社」を常に心がけていることだと思います。従業員が長く健康に働ける取り組みを進めており、そのひとつとして敷地内を全面禁煙にしています。また、再雇用制度を改訂して 70 歳まで働けるようにしました。
- Q.** 仕事をするうえで大切にしていることはなんですか？
- A.** 自ら情報を獲りに行くことです。1 日に何回かは現場を観て廻り、従業員に声を掛けたり仕

あなたの暮らしを支える

この製品を 作っています

アルミニウム缶は冷却にかかる時間が短く、食卓やアウトドアのレジャーなどにはならない飲料用容器です。また、アルミニウム缶のリサイクル率は 90% に上り、環境への負荷が少ないことも特徴です。

日本ナショナル製罐株式会社では、製造における材料・設備・スペックを正しい状態に維持するという徹底した品質管理体制のもと、高品質で安全性の高い製品を安定して提供し続けています。

アルミニウム缶は単なる金属加工品ではなく、消費者の口に直接触れる食品容器です。日本ナショナル製罐株式会社では 6S「作法・躰・整理・整頓・清掃・清潔」を実践し、穴がある缶、異種缶（ノンアルコール飲料へのアルコール飲料の混入など）、内面異物といった製品における重大なクレームを防止しています。



- 事ぶりをみています。
また、現在も採用面接には必ず関わっています。世界情勢なども製造現場に直接影響するため、常に新聞やインターネットを使って情報を収集するよう従業員にも呼びかけています。
- Q.** 「このような会社にしていきたい」という目標はありますか？
- A.** 当社は市内と近隣市町村在住の従業員が 9 割を占めており、地域に密着した会社です。今後も「うちの子をこの会社で働かせたい」と思ってもらえるような会社にしていきたいと思っています。